



富士山お山開きウォーク

開山祭(みそぎ・護摩焚き)見学

2018.07.10 9km ゆったり 6.5km

コースの概要

浅間大社で**安全祈願祭**に参加した後、バスで**富士根北公民館**に移動し、トイレと体操を済ませてウォーク開始。**国道469号**を北上して、**栗倉観音堂**、**栗倉の子安さん**に寄り、**山辻の石畳**を通して**村山浅間神社**に向かいます。ここでは十分に時間を取り、昼食をとりながら**開山祭(みそぎ・護摩焚き)**を見学します。お弁当とお茶は歩こう会で用意します。**昼食後は所定の時間に集合場所に集まってください。**その後、バスで**高鉢の駐車場**に行き、トイレ休憩後、**富士山自然休養林**の中の遊歩道を**グリーンキャンプ場**まで歩きます。木陰の中の下り道で歩きやすいですが、木の根に足を取られやすいのでご注意ください。**滑り易い場所もあるため杖の使用をおすすめします。****グリーンキャンプ場**ではトイレが事務所から離れた場所にあります。効率よく済ませるため、右側を男子用、左側を女子用とします(現地で場所は説明しますが、両方とも遠く離れた場所にあります)。

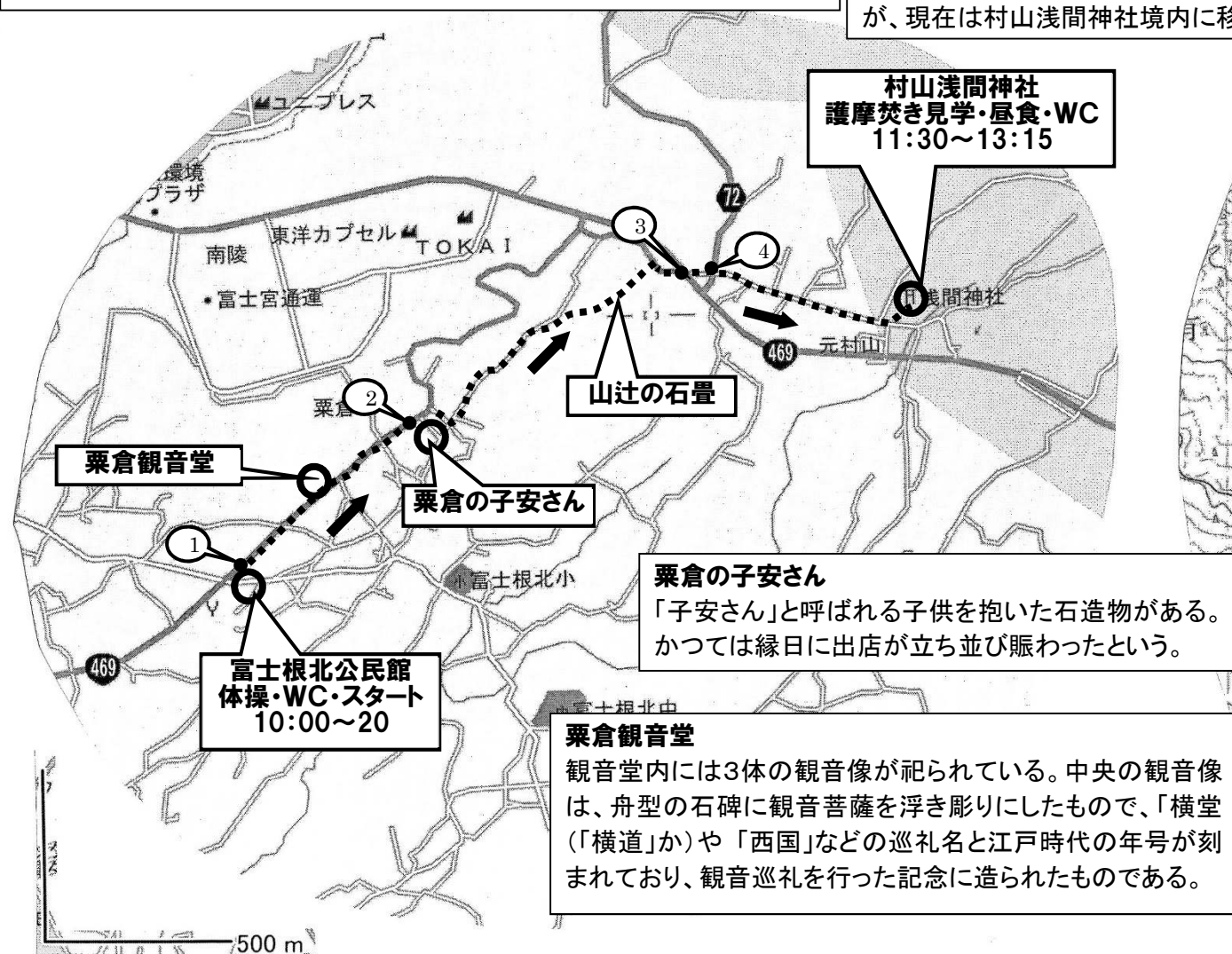
ゆったりは**高鉢駐車場**に向かう際に**西臼塚の駐車場**で下車し、**村山古道**にある**中宮八幡堂跡・女人堂跡**までの往復散策をしていただきます。勾配の少ない歩きやすい道です。

村山浅間神社

国指定史跡「富士山」・世界遺産「富士山」の構成資産のひとつ。江戸時代の村山は、京都の聖護院(しょうごいん)を本寺とする修験道の拠点であり、その中心は「富士山興法寺(こうほうじ)」であった。興法寺境内には、大日堂、浅間神社、大棟梁権現社などがあった。興法寺は明治初年の神仏分離令を受けて廃され、大日堂と浅間神社に分離された。現在、大日堂には、大日如来像や廃仏毀釈の際に富士山中より下ろされたとされる仏像が伝わっている。

山辻の石畳

この道は村山地区の人々にとって大事な生活道路であり、急な坂道が雨で流れないように石畳にしたと考えられる。この地域には急な坂道が多く、昔は方々に石畳の道があった。山辻には以前「富士山」と記された道標が立っていたが、現在は村山浅間神社境内に移されている。



参加者の皆様へ

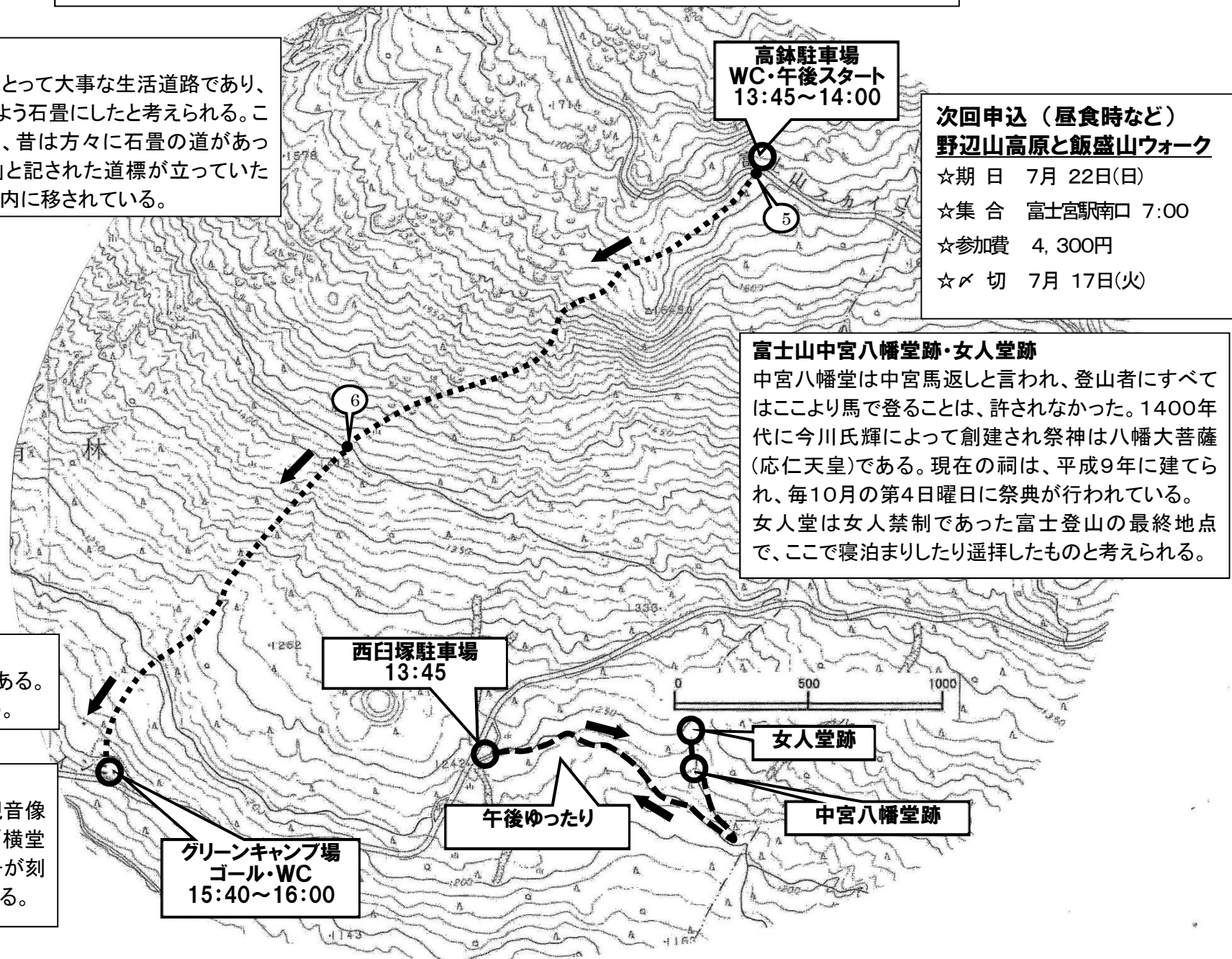
- ・無断で単独行動をとらないようにしてください。
- ・主催者は、歩行中の事故について傷害保険に加入している他は応急措置以外の責任は負いません。
- ・スタート前には必ずトイレを済ませてください。
- ・原則として右側通行を遵守し、2列以内で歩きましょう。
- ・一般道を横切の場合は、役員の指示に従ってください。
- ・体調が悪くなったら遠慮せずに役員に連絡願います。

コース

往路(バス)	富士宮駅南口＝浅間大社(安全祈願祭・WC)＝富士根北公民館(WC・体操)
	8:50 9:05～30 10:00～20
ウォーク	富士根北公民館・・・村山浅間神社(昼食・開山祭見学・WC)＝高鉢駐車場(WC)
	10:20 11:30～13:15 13:45～14:00
	・・・グリーンキャンプ場(WC・ゴール)
	15:40～16:00
	* ゆったり: 西臼塚駐車場から中宮八幡堂跡・女人堂跡までの往復散策(歩行距離4km 約1時間)
復路(バス)	グリーンキャンプ場＝富士宮南口
	16:00 16:45

緊急時連絡

石川 章 090-4405-4414
里見 祥一 090-6767-2474



次回申込(昼食時など) 野辺山高原と飯盛山ウォーク

☆期 日 7月 22日(日)
☆集 合 富士宮駅南口 7:00
☆参加費 4,300円
☆〆 切 7月 17日(火)

富士山中宮八幡堂跡・女人堂跡

中宮八幡堂は中宮馬返しと言われ、登山者にすべてはここより馬で登ることは、許されなかった。1400年代に今川氏輝によって創建され祭神は八幡大菩薩(応仁天皇)である。現在の祠は、平成9年に建てられ、毎10月の第4日曜日に祭典が行われている。女人堂は女人禁制であった富士登山の最終地点で、ここで寝泊まりしたり遥拝したものと考えられる。